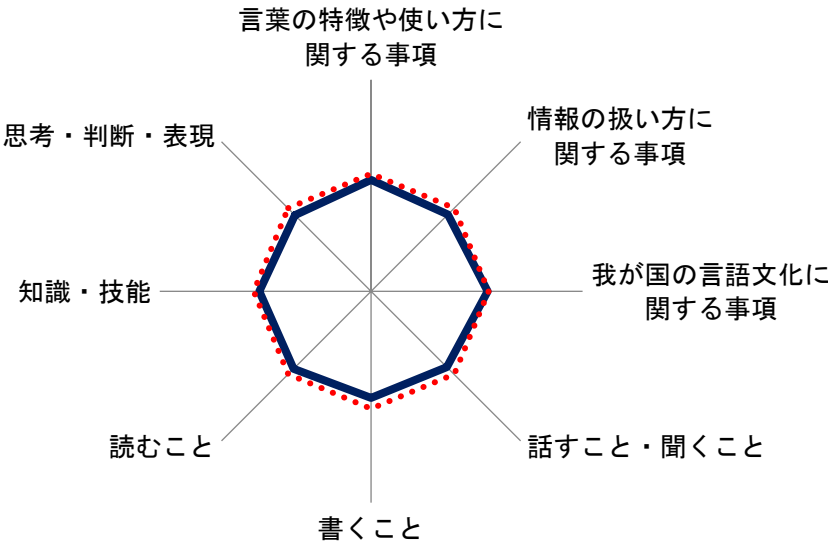


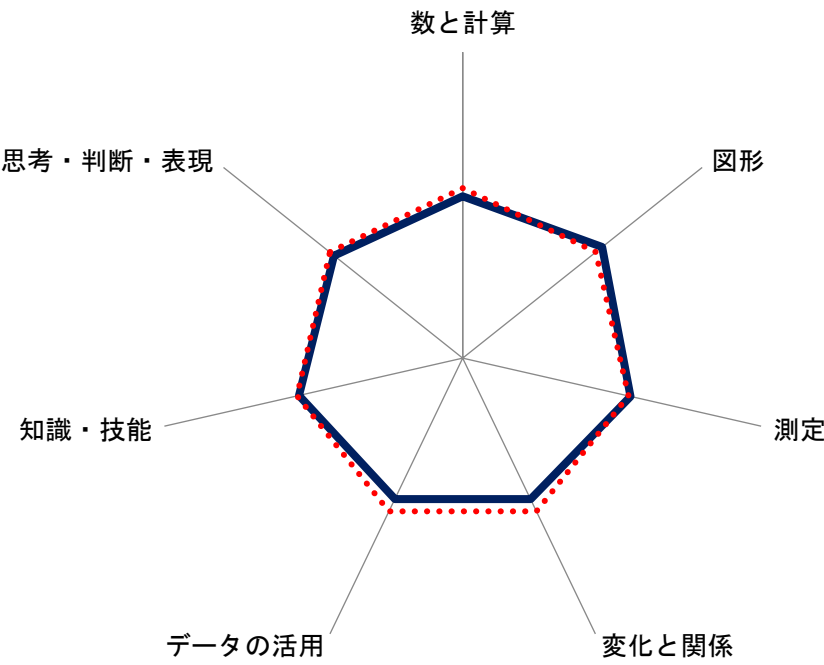
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 市平均
..... 全国平均

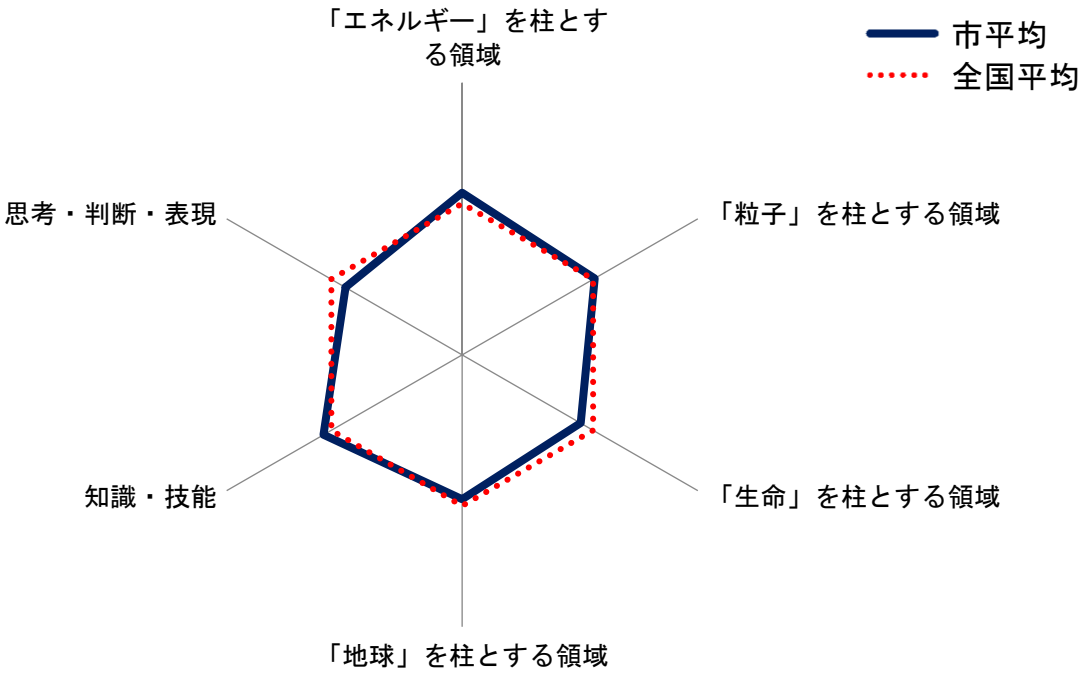


【算数】

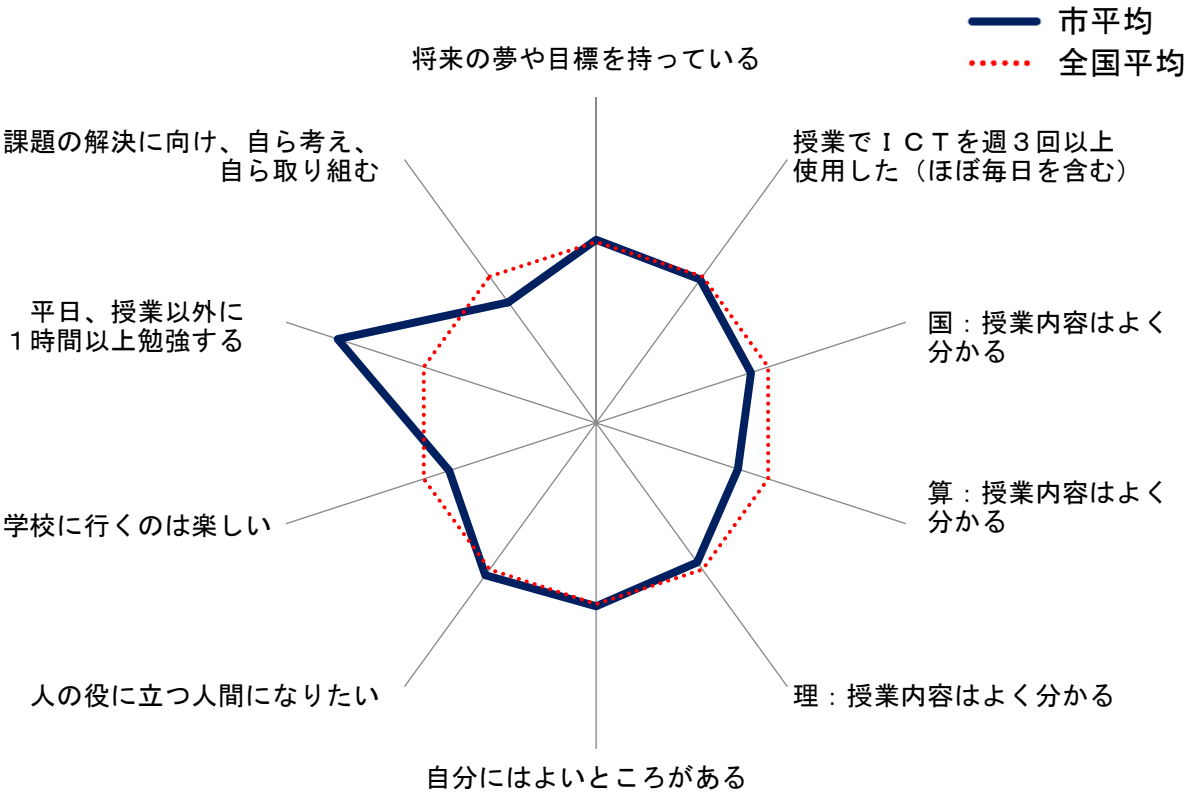


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【理科】



○ 児童質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、算数の「図形」の項目や理科の「『エネルギー』を柱とする領域」「知識・技能」の項目が全国平均をやや上回っているものの、国語、算数、理科の「思考・判断・表現」の項目は全国平均を下回っており、課題である。今後は、市の学力向上部会を中心に「子供の学ぶ意欲を高める授業づくり」を目標とした研究実践を更に推進し、日々の授業改善に継続的に取り組むとともに、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着に向けた具体的な対策を講じることが望まれる。

児童質問調査では、「平日、授業以外に1時間以上勉強する」の項目が昨年度に続き全国平均を大きく上回っており、家庭学習の充実を図る取組の成果がうかがえる。一方「課題の解決に向け、自ら考え、自ら取り組む」「授業内容はよく分かる」「学校に行くのは楽しい」の項目は、全国平均との差が広がっており、課題である。今後も、学力向上の基盤となる魅力ある学校づくりや、子供たちが主体的に学習に取り組み、「分かる」「できる」を実感できる教育活動を推進することが望まれる。